

# テーマ：10代留学

## Instagram投稿、WEBバナー、ポストカード制作の素材と条件

キャッチコピーやその他の文字素材については、自分なりに考えてもいいですが、思いつかない場合には、下記の案を使用したり、参考にしてアレンジしたりしてみましょう。

### 【キャッチコピーの例】

- 新しい可能性を探す 10代留学
- 高校留学は、一生の財産
- 一生を変える体験、高校留学
- 留学先から広がる君の未来
- Be different～ 確かめよう自分自身で、感じよう世界の風を～
- It's not wrong, it's not right, it's just different.

## 制作物規定

以下の作品をそれぞれ1点ずつ、計3点を制作してください。

- Instagram投稿 (1 : 1、1080×1080 ピクセル)
- WEBバナー (サイズ : 728×90 ピクセル もしくは 970×250)
- ポストカード (100 × 148 mm)

## 必須項目

- 「AFS」の名称 (ロゴでなくても可)  
ただし、AFSの頭文字で American Field Service 以外のコピーをつくることはできません
- キャッチコピー (自作も可)
- 募集サイトへのリンク、もしくはQRコード <https://www.afs.or.jp/hosting/>
- **ブランドガイドライン**を参照してください ※別資料

## 写真素材・写真の説明

AFSから提供する以下の写真の他に、イメージに合う写真（オリジナル・未発表）も使用可能です。

### 1. 現地の一員として生活を送り、異文化理解、相互理解の促進に努めます。

AFSは、公正で平和な世界の構築につながることを願い、10代の多感な若者に、文化の違う環境に飛び込み、交換留学生として地域の高校に通い、ホストファミリーと共に生活体験を積み重ねる機会を提供しています。AFSのプログラムは、異文化での生活体験を通じて自分と他者を理解し、変化する社会状況に適応する能力を高めたり、文化を越えた友情を育んだり、世界により高い関心を持って、より公正で平和な社会を築くために協働できる人となることを目的としています。

---

#### **【写真】** 現地の高校生と共に遊ぶ

※いずれも使用時には、クレジット「**(c)AFS Intercultural Programs**」を入れてください



【AFS】10s-study-abroad\_01



【AFS】10s-study-abroad\_02

## 2. 経験を学びに定着させるカリキュラム

AFSは、長年の経験から、生徒がホストファミリーと暮らして地域の学校に通うだけでは、異なる文化への共感力を養ったり、異文化の有効性を認識したり、そのような知識やスキルを活かす能力を育めないことを知っています。出発前と帰国後のオリエンテーション、また、留学中の定期的なサポートを通じて、プログラムに参加する生徒が体験を学びに変えられるよう、体系化されたカリキュラムに沿って運営されているのも、AFS留学の特徴です。また、AFSで留学する高校生たちは、現地の生徒はもちろん、世界各地から留学してきている同じ世代の留学生とも出会います。生徒たちは到着後のオリエンテーションや日常生活を通じて、いろいろな価値観や意見のあることを知ります。

---

### 【写真】 留学中の生徒 加工 OK

※いずれも使用時には、クレジット「(c)AFS Intercultural Programs」を入れてください



【AFS】10s-study-abroad\_03



【AFS】10s-study-abroad\_04



【AFS】10s-study-abroad\_05



【AFS】10s-study-abroad\_06



【AFS】10s-study-abroad\_07

3. AFSの年間派遣プログラムは、世界で最も歴史のある高校生の交換留学プログラムです。アメリカでは1947年から、日本では1954年から、高校生を対象にした異文化交流（交換留学）を始めました。いまは、世界90の国や地域で活動しています。柔軟な思考を持った10代には、違いがあっても、共感したり、生涯に渡る友情を築いたりする力のあることは、今も昔も、変わらず、証明されています。

---

**【写真】 留学中の生徒 加工 OK**

※使用時には、クレジット「**(C) Archives of the American Field Service and AFS Intercultural Programs**」を入れてください



【AFS】10s-study-abroad\_08

※使用時には、クレジット「**(c)AFS Intercultural Programs**」を入れてください



【AFS】10s-study-abroad\_09

### 1. AFS が交換留学を始めた経緯

AFS は、もともと American Field Service (アメリカ野戦奉仕団) という名前で、第 1 次、第 2 次世界大戦中に、戦場で傷ついた兵士の救護にあたった青年たちのボランティア組織でした。戦後は、傷ついた兵士を救助する活動よりも、戦争を起こさないことのほうが大事だと考え、平和な世界を実現するために、若者の交換留学制度を始めました。紛争という悲劇を繰り返さないために、次世代を担う若者に、交換留学と異文化学習の機会を提供することによって、人々を結び付けようと考えたのです。

平和を願って始めた交換留学の事業が、現在の AFS の活動の中心です。ボランティア精神はいまも継続され、留学中の生徒のサポートはボランティアによって担われています。近年は、留学だけでなく、異文化を理解するために大切な考え方を学べるオンラインプログラムや研修会も実施しています。

### 2. 高校生で留学する意味

文部科学省の調査によると、高校生で留学する人の割合は全体の約 1% に過ぎません。3 ヶ月以上の長期間では、全体の 0.1% と、さらに少なくなります。「特別な人が行くものなら自分には必要ない」「大学に入ってから考えればいい」と思ってしまうかもしれません。けれど、10 代半ばから後半という年代は、自分で考える力を育み、大人になりつつも、まだまだ柔軟に変化できる、特別な時期です。

今まで当たり前だと思っていた世界とは違う社会があることを知ると、見える景色ががらりと変わります。現地の人々と日常を共にする中で「こんな生き方もあるんだ」と感じることは、心をこうあるべきという固定概念から解放し、自由してくれます。

AFS は、このような特別な「高校生の留学」の機会を多くの人に提供するため、各種奨学金も用意しています。

### 3. 同期、先輩、後輩、ホストファミリーやボランティア、多くの人々との出会い

AFS の異文化学習・体験のプログラムは、外国で過ごすことだけを目的にしていません。プログラムに申し込んでから出発するまで、留学中、そして帰国後にも、自分自身や体験を振り返ったり、体験を学びに発展させていく同期とのオリエンテーションがあります。全国各地から参加してくる同期や、オリエンテーションを実施する留学経験のある先輩、留学中のホストファミリー、ボランティアとの出会いを通じて、さまざまな人の魅力、生き方や考え方があることを知れるのも AFS プログラムの特徴です。

### 4. 参考 年間派遣体験談

[年間留学体験談 Archives - Japan](#)